

8/1 フットサルで全国大会出場

周南市を拠点に活動しているフットサルチーム『FCリベルダーデ山口』に所属する田坂大知さん(田布施西小・5年)が、『第27回全日本少年フットサル大会』への出場を町長へ報告しました。FCリベルダーデ山口の全国大会出場は、2年ぶり5回目となります。

なお、全国大会は、8月18日(金)から3日間駒澤オリンピック公園で行われ、チームは準々決勝まで進出し、大きな活躍を見せました。



8/5 お試し農業移住体験ツアー開催

田布施町担い手育成総合支援協議会とたぶせIJU推進協議会の共同開催で、『田布施お試し農業移住体験ツアー』が開催されました。

首都圏からの参加者は、お試し暮らし住宅『おいでえ』を拠点に、町内の農家のビニールハウスで町の特産品のイチジクやアスパラガスの収穫などを体験し、農業の大変さを実感していました。また、同日開催の地域交流館のイベントにも参加し、田布施の活気を感じていました。



Tabuse Town News



8/15 剣道・弓道ともに全国へ!

田布施中学校剣道部と弓道クラブ部員が、町長に全国大会出場を報告しました。

剣道部は『第50回山口県中学校剣道選手権大会』団体戦・個人戦(嶋田孝太さん(3年))ともに優勝し全国大会へ出場、また弓道クラブの峯重美奈さん(3年)は『第53回山口県中学校弓道選手権大会』個人戦で優勝し全国大会への出場を決めました。



8/19 田布施中・緊急時引き渡し訓練

大規模災害や重大事件などが発生した際に、生徒を保護者などの引き取り者へ安全確実に引き渡すための訓練を、田布施中学校で行いました。

当日は多くの引き取り者が来校しましたが、校地内の移動を一方通行にしたことで、大きな混乱もなく生徒と帰宅していました。中学校では、今回の訓練を土台に、今後は地域の皆さんとも連携して、万一の事態に備えることにしています。



8/9 中学生の手で映像を制作

8月に、5回にわたり、片元亮監督による『映像制作ワークショップ』が行われ、田布施中学校3年生11人が参加しました。

これは、なかなか触れることのない映像の世界を中学生に経験してもらいたいと、町と田布施中学校が企画したものです。

参加した生徒たちは、それぞれ企画を考え、選ばれた作品をビデオカメラで撮影・編集するなど、映像に関する貴重な体験をしました。



8/9 『ふるさと応援大使』に片元亮監督

『たぶせふるさと応援大使』として、新たに田布施町出身の映画監督・片元亮さんを委嘱しました。

片元さんは、「現在、東京を中心にテレビ番組制作などに従事しながら、少しでも時間がとれば田布施に帰り田んぼの世話をしている」とと気さくに近況を話していました。

また、田布施町に映画を根付かせたいという夢があり、「将来、田布施町で映画が撮りたい」と町長に熱く語っていました。



まちのできごと

4/14 全国で優秀賞を受賞

4月14日(金)～23日(日)に国立科学博物館(東京都)で開催された『第39回未来の科学の夢絵画展』(公益社団法人発明協会主催)で、田布施町少年少女発明クラブの倉橋和希さん(田布施西小・現4年)の作品が優秀賞を受賞しました。

この絵画展は、子どもたちの豊かな創造力を育てる展覧会で、全国の小・中学校から7,601点の応募がありました。



8/16 世界の舞台で戦います!

馬島・佐合島航路(熊南総合事務組合)船長の柏原秀光さんが、9月11日からインドのコーチ市で開催される『第8回世界シニアバドミントン選手権大会(35歳以上の部)』への出場を、町長に報告しました。

柏原さんは、これまで中国地区シニアバドミントン選手権大会で優勝するなど活躍し、このたび山口県連盟の推薦を得て出場します。

